

# 多種多様な地域関係者との連携・会社化による地域共有交通の導入とサブスクモデルの検証

## 「交通」×「まちづくり」「エネルギー」（香川県三豊市）

国土交通省

### 事業実施主体

- 【共創プラットフォーム】暮らしの交通株式会社
- 【運送事業主体】西讃観光、詫間交通、さくらタクシー（タクシー事業）
- 【共創パートナー】瀬戸内ワークス（観光まちづくり事業）  
自然電力（エネルギー事業） 等

### 地域課題

- ・中高生や免許返納高齢者の移動手段が少ない状況
- ・コミュニティバスの整備・維持に要する市負担の増加

### 実証事業の内容

- ・地元タクシー事業3社によるAIオンデマンド交通（mobi）の運行について、観光まちづくり事業者の瀬戸内ビレッジをはじめ**多数の地域企業が出資**することで、事業のファイナンス面を支援。

※令和4年10月に「暮らしの交通（株）」として**株式会社化**。

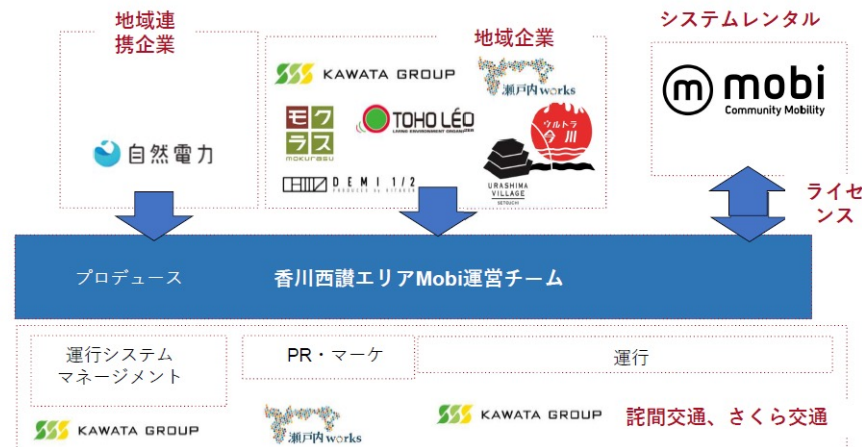
- ・地域外でも、エネルギー事業者の自然電力が協力を行っているほか、将来的な地域交通を含む**再生エネルギーの地産地消**モデルを検討。

### 今後の展開

- ・出資等で連携する、エネルギーなど各種のサービスと交通サービスを掛け合わせたらし全般のサービスとしての月額サブスクプラン化。

### <事業スキーム>

#### 体制図



### <mobi概要>

Concept（コンセプト）

mobi  
Community Mobility



呼べばすぐ来る、エリア定額乗り放題

Community Mobility

（コミュニティモビリティ）

人とひと、人とまちをつなぐ  
豊かで、より健康的な暮らし  
地域の安心と、環境にやさしい

すべての人に優しく思いやりのある移動が  
人とひとのふれあいや出会いを増やし  
街に新たな文化を生む

